



ほうなん

令和7年度 12月号

令和7年11月28日
杉並区立方南小学校

全国学力・学習状況調査の結果を授業改善に生かす

副校長 清原 正之

今年度も1学期に、小学校6年生を対象にした「全国学力・学習状況調査」を実施しました。

【調査のねらい】

- (1) 全国的な児童・生徒の学力や学習状況を把握し、教育施策の改善を図る。
- (2) 学校における児童・生徒への教育指導の充実や、学習状況等の改善に役立てる。

子供たちにとっては、自分の弱点を知るきっかけとなります。一方で、私たち教員にとっては、これまでの学習指導を振り返り、今後の授業改善に生かすきっかけとなります。

☆「児童調査」の結果

自分自身のこと・生活習慣・学習への取り組み方について、児童が77の質問に回答しました。ここでは、「児童の学びの調整」に関わる5つの質問の内容と結果についてご紹介します。

質問内容	方南小 肯定率
分からないことや詳しく知りたいことがあった時に、自分で学び方を考え、工夫することができていますか。	81%
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。	87%
学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。	82%
授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると感じますか。	82%
授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか。	91%

☆「教科に関する調査」(3教科)の結果

方南小学校の平均正答率 国語：68% 算数：65% 理科：60%

国語では、文章と図・表を結び付けて必要な情報を読み取る問題において、本校・東京都・全国のいずれも正答率が50%未満でした。算数では、ほとんどの問題で、東京都や全国の正答率を上回っていました。本校・東京都・全国の正答率が低かった問題は、「グラフを見て、10年前と比べてブロッコリーの出荷量が増えたか減ったかを判断し、そのわけを説明する問題」(正答率40%未満)と「五角形の面積の求め方を説明する問題」(正答率50%未満)でした。理科では、アルミニウム、鉄、銅は、それぞれ電気を通すか、磁石に引き付けられるかを答える問題で、本校・東京都・全国いずれも正答率が15%未満でした。

☆今後の授業改善

3教科とも、文章で説明させる記述式問題は正答率が低いものの、無答率も低く、問題に向かう粘り強さが見られました。説明不足で誤答となる児童は減り、条件をおさえた記述ができるようになってきています。また、普段の授業の様子や、「児童調査」の結果から、①自分で問いを立てる→②友達と学び合いながら問いの解決を目指す→③解決過程を振り返る→④新たな問いを立てる、といった学習サイクルも少しずつ定着してきていることがうかがえます。

今後は、毎時間の授業づくりをする際に、「指導者が確実に指導し定着させることは何か」「児童同士の学び合いの中でどんな成長を期待するのか」「個々の児童の学びを全体に広め、全員の学びを深めさせるためにはどんな手立てが必要か」を意識していきます。その上で、それぞれの児童について、どの内容の定着度が低いのかを丁寧に見取り、指導していきます。

生活科見学 ～1・2年生～

1年生

1年生は、11月14日（金）に「井の頭自然文化園」に生活科見学へ行きました。生活の学習「いきものとなかよし」では、夏の終わりから秋にかけてむさし野の森でバッタやチョウなどの昆虫やダンゴムシ、かえるなどを見つけて観察していました。ですが、モルモットやうさぎなどの動物と触れ合う機会がなかなかないため、自然文化園で触れ合う体験をしました。

モルモットの触り方について飼育員さんに教えてもらってから、目の前のモルモットに触れました。「かわいい。」「あったかいね。」「ふわふわだね。」と優しく触れる様子が見られました。



生き物に実際に触れることで、その温かさや柔らかさを感じ、「生きている」ことを体感しました。もともと「生き物大好き！」な子どもたちですが、この体験をきっかけにますます生き物に親しみ、大切にしていってくれたら嬉しいです。

2年生

2年生は11月18日（火）に「葛西臨海水族園」に生活科見学へ行きました。曇りの天気でしたが、雨が降ることもなく、寒すぎず暑くなくちょうどよい気温で見学することができました。

水族園には、日本各地の海の様子を再現した水槽や世界の海に生息する生き物を紹介するエリアがありました。大きいマグロやペンギン、サメなどもありました。砂浜をイメージした潮だまりエリアでは、実際に生き物を触ることもできました。

お昼には、海が見える広い芝生広場でお弁当を食べました。おいしそうに食べる子供たちの笑顔がたくさん見られました。グループで活動した1日だったので、友達と協力することを学ぶことができました。今後の学校生活に生かして欲しいと思います。

